

令和5年度県民ふるさと文化講座

～川と水辺から辿るふるさとの文化史～

“人の暮らしは水と共にある” いにしえから私たちのいとなみ<生活と文化>は水辺にて生まれ発展してきました。福岡県には筑後川、遠賀川をはじめ多くの川が流れ、それぞれの流域には興味深い歴史や文化、伝承が残されています。

令和5年度のふるさと文化講座は、昨年度の「街道と旅」に続き、「川と水辺」から郷土の文化史を紐解いていきます。

令和5年度県民ふるさと講座テーマ・講師一覧

アクロス福岡2Fセミナー室にて毎月第3木曜日 13時～14時半

日程	テーマ	講師	
4月20日	成熟社会の到来と筑後川流域展望	久留米大学名誉教授	駄田井 正
5月18日	黒田藩と遠賀川のかかわり	福岡県文化財保護指導委員	牛嶋 英俊
6月15日	久留米藩と城下町を支えた筑後川の水運	久留米市文化財保護課	水原 道範
7月20日	御笠川・宝満川の流域文化	福岡県文化財保護審議会委員	森 弘子
8月	休講		
9月21日	筑後川流域の民話	大川市議会議員	川野 栄美子
10月19日	山国川流域の歴史と文化	求菩提資料館館長	栗焼 憲児
11月16日	遠賀川流域の旅と観光の文化史	日本経済大学教授	竹川 克幸
12月21日	水の回廊 朝倉・秋月：土木遺産「女男石」と水神信仰	日本経済大学教授	竹川 克幸
1月18日	遠賀川流域の古代史と伝承	福岡県文化団体連合会	河村 哲夫
2月15日	筑後川流域の古代史と伝承①	福岡県文化団体連合会	河村 哲夫
3月21日	筑後川流域の古代史と伝承②	福岡県文化団体連合会	河村 哲夫